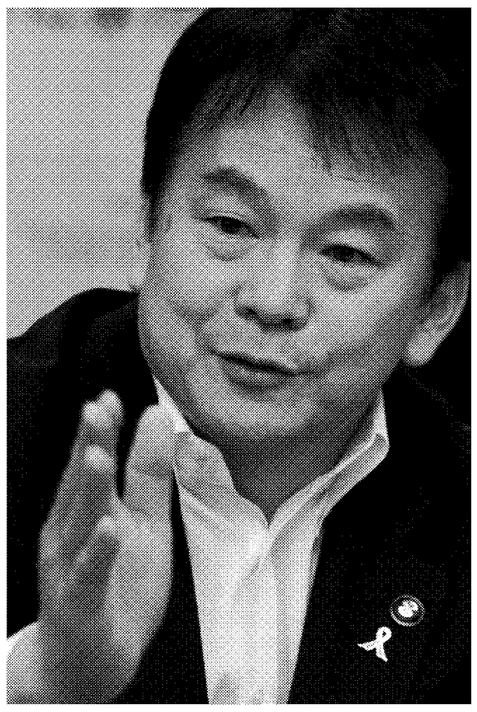
絆をつなぐ　さいたま市長―清水勇人氏



日本共通の社会的問題を解決し選ばれる都市へ

さいたま市の清水勇人市長は、2009年の市長就任時に策定した市政運営の基本方針「しあわせ倍増プラン2009」を実行し、産業振興や行財政改革を着実に進めてきた。円高、デフレ、人口減少と日本がさまざまな経済的課題を抱える中、市が国内外で果たすべき役割や成長戦略、将来像について清水市長に聞いた。

―市長選挙まで1年を切りました。現時点でこれまでの実績と課題をどう考えますか。

「就任以来、地域の絆と誇りをテーマに市政を運営し、一定の成果が出ている。具体的には国の成長戦略の一つである総合特区区域に申請し指定されたほか、全国初のスポーツコミッションを設立するなど地域資源を生かした経済的取り組みを始動させた。

これらの施策には財源確保が必須だが、年間10件ペースで企業誘致に成功するとともに、行財政改革により、目標の600億円を超える財源創出を実現した。職員の意識改革も進み、現場改善提案が3年前と比較し19倍に増えた。

地下鉄7号線延伸の採算性確保、JR大宮駅東口再開発に向けた都市計画決定などの課題については、今年度の早い段階で方向性を決める」

―特区事業の進捗状況は。

「『次世代自動車・スマートエネルギー特区』は水素スタンドや急速充電器の設置、地域内でエネルギーを融通するスマートコミュニティの形成、低炭素型パーソナルモビリティの普及などを目標に掲げる。国や企業と結束し環境未来都市のパイロットモデルを広く発信する。

現在、国の担当者と必要な規制緩和や金融支援について協議中で、まとまり次第、順次総合特区の事業計画に盛り込む。特区事業に参加する地域の事業者に対し、通常より低金利で融資できる利子補給制度を申請している。特区指定のメリットを地域に還元していきたい」

―次期産業振興ビジョンの目玉は何ですか。

「今年度と13年度の2年間で次期計画を策定する。これまで次世代自動車や医療機器関連分野への進出支援など、社会的課題に合わせた新分野への参入機会を提供してきた。これに加えて例えば住宅地が多い地域性をふまえ、生活と関わりが深い環境技術や、広告収入、商品販売、集客と経済効果が期待できるスポーツビジネスをキーワードに検討を進めていきたい」

―市を海外にどう売りこみますか。

「モノづくりの分野では研究開発型企業が集積する市の特徴を生かし、ドイツ・バイエルン州の産業クラスターと技術交流を通じて市内企業とドイツ企業のマッチングを進めている。国や埼玉県とも連携し、米国やアジア諸国への販路拡大も支援したい。また4月に韓国・水原市を訪問したところ、人口規模をはじめ本市との共通点が多かった。経済交流も含めた都市間連携の可能性を探っていきたい。

最近では日本文化に関心を持つ外国人が増えている。これに着目し、地場産業として根付く『大宮の盆栽』を海外向けに積極的にPRし、ブランド力を向上させることで、芸術性の高い大宮盆栽の輸出拡大や観光産業活性化につなげる」

―市が都市として果たすべき役割は。

「本市は首都圏と東日本各地をつなぐ人と物の交流拠点として位置づけられる。双方の地域を視野に入れた経済戦略を打ち出せるほか、交通利便性、人材確保、研究開発型企業の集積地という点からも企業がビジネス展開するのに適している。これらの特徴を大いに生かして企業を後押しするとともに、日本共通の社会的問題に対しても積極的に取り組み、存在感を国内外に示していかなければならない。

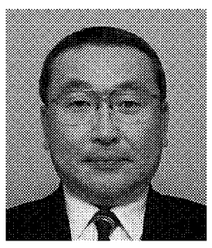
人口減少、高齢社会という経済環境の中、市民、市内企業の皆さんが『さいたま市に住んで良かった』『仕事をしてよかった』と思える都市へ成長し、都市間競争に勝ち選ばれる都市へと発展するためこれからも全力を尽くす」

E-KIZUNA Project

ホンダは家庭で使う電力需給を制御するホンダスマートホームシステム（HSHS）を採用した実験住宅をさいたま市内に建設、実証実験を始めた。同社社員が居住棟に住み、電力使用量などのデータを取得。エネルギーマネジメント技術を検証する。一方でホンダに土地を提供した市は、地域でエネルギーを地産地消するスマートコミュニティーの形成を目指しており、今回の取り組みを今後の街づくりの参考にする。

▲ 燃料電池車「FCXクラリティ」から住宅に給電できる

12年度の主要施策を聞く

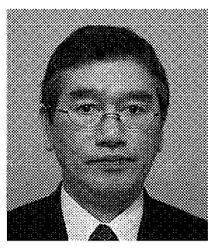


希望（ゆめ）のまちに向けて

政策局長　森田　治　氏

市政運営の最優先事項に位置づけられる「しあわせ倍増プラン2009」は、本年度が最終年度となるため、その達成に向けて、全力で取り組む。

また、「安心・安全」の基本コンセプトのもと、さいたま新都心第8―1A街区の整備を促進するとともに、地下鉄7号線の延伸については経済性を考慮し、まちづくりと連動させた取り組みを行う。また、電子市役所の構築や情報システムの更なる安定稼動に向けて新情報センターの整備を進めるなど市民生活の向上のため諸施策を推進する。



より安心な社会を目指して

総務局長　遠藤　秀一　氏

東日本大震災の経験を踏まえ、より一層の市民生活の安心と安全を確保したまちづくりを実現するため、関係諸機関との連携を強化するとともに、迅速かつ的確な災害対応を行うための総合防災情報システムを整備するなど、万全な危機管理体制の構築を目指す。

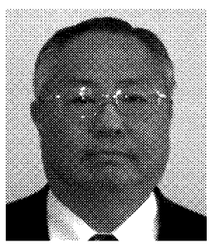
また、社会情勢の変化や多様化する市民ニーズに応じた効率的かつ効果的な行財政運営を行うため、行政情報の「見える化」を推進することにより、市民の理解と信頼を深めていきたい。

引続き健全財政を維持

財政局長　安田　淳一　氏

本年度は、誕生10年を経て、これからの100年という大きな飛躍に向け、次のステージに移行する重要な年である。依然として厳しい経済状況の下、社会保障関係経費の増大や緊急経済対策に加え、防災・環境エネルギー対策、節電対策などの課題への対応が必要とされる。

そのため、負担の公平性の観点から課税客体の捕捉や収納率の向上に努めるとともに、自主財源の確保や様々な行財政改革への取組みを引続き実施し、政令市の中で上位にある本市の健全財政を維持していきたい。

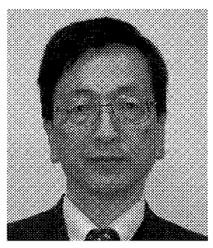


市民生活重視のまちづくり

市民・スポーツ文化局長　和田　浩二　氏

多様化する市民ニーズや地域の課題に迅速かつ的確に対応していくために、地域力の要となる自治会活動の充実と活性化を図るため自治会支援策を強化する。また、スポーツや盆栽・漫画・人形といった文化芸術の資源を活用したまちづくりを推進し、本市の魅力を高めてまいりたい。

具体的には、サービスの最前線である区役所において、窓口サービスの向上や総合行政機能の強化・充実を図るとともに、市民の声を反映した生活重視のまちづくりを進める。

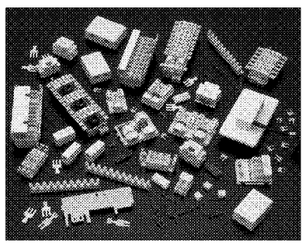


誰もが安心して暮らせるまちに

保健福祉局長　青木　龍哉　氏

急速な高齢化の進展や経済雇用情勢の悪化により、医療福祉行政へのニーズはこれまで以上に増加している。これらを踏まえ、保健医療分野では、健康長寿の延伸に向けた運動習慣の定着や各種健診の受診促進、放射線検査体制も含めた食の安全確保、福祉分野では安心長生き条例の制定に伴う高齢者施策の充実、増加傾向にある生活保護受給者の自立支援、ノーマライゼーション条例の定着等に取り組んでまいりたい。

つなげる　つたえる　みつけだす



弊社は、環境に配慮した配線工事材料をご提供致します。また光センサシステムを開発しています。

＜主要取扱品目＞
●光コンセント
●光成端箱
●LANコネクタ
●接続端子板
●電話用スター配線端子板

さいたま市テクニカルブランド認証取得
ISO 9001　ISO 14001　認証取得

株式会社 渡辺製作所
〒338-0835
埼玉県さいたま市桜区道場709-1　TEL.048-856-0855(代)　FAX.048-856-0874
http://www.watanabe-mj.co.jp　E-mail:info@watanabe-mj.co.jp

Finesse & Technology as one
「機美共存」
医療／精密／楽器／宝飾／時計／美容 など

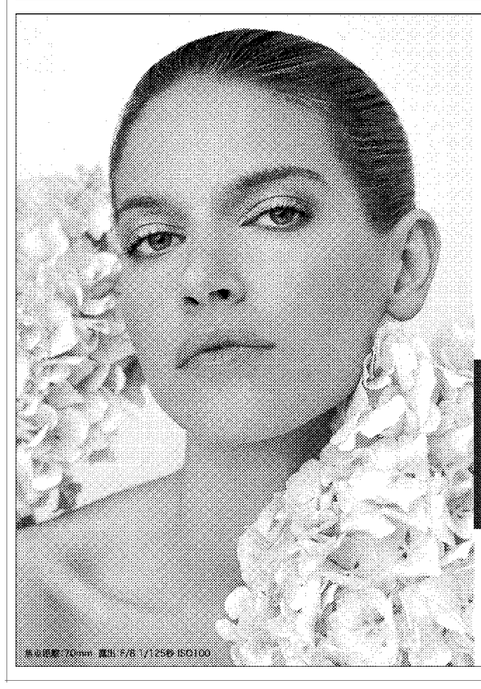
日本電鍍工業株式会社
〒331-0823 埼玉県さいたま市北区日進町1-137
TEL 048-665-8135　E-mail webmaster@nihondento.com
http://www.nihondento.com

NTT 東日本
つなぐ。それは、ECO
光は、あなたへ。
光が生活の真ん中で活躍する時代が、すぐそこに来ています。
電話、インターネット、地デジのご相談は 0120-116116
営業時間：午前9時～午後9時
土・日・祝日も営業（年末年始を除きます）
K12-0527[1205-1205]

武蔵野化学は残渣焼却、廃水処理、脱臭装置等完全無公害クローズシステムの中、蒸留を中心に工業薬品の精製を行っています

■事業内容■
産業廃棄物収集運搬処理
各種廃溶剤処理
溶剤ブレンド加工販売

株式会社　武蔵野化学　http://www.musashinoch.com
本社　〒388-0812 埼玉県さいたま市桜区神田497-1　TEL：048-852-9769　FAX：048-855-6619
鴻宮工場　〒340-0203 埼玉県久喜市桜田5-16　幸手工場　〒340-0121 埼玉県幸手市上吉羽堤外2100-41

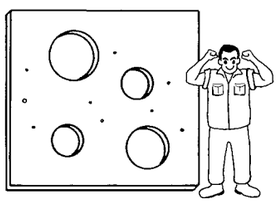


光で、美しさを描きだす。

NEW F2.8 24-70 VC USD

F/2.8大口径標準ズームレンズに、「手ブレ補正機構」を世界で初めて搭載。
待望のフルスペック高画質・大口径標準ズームレンズ、誕生。
SP 24-70mm F/2.8 Di VC USD (Model A007)
35mm判フルサイズデジタル一眼レフカメラ/35mm判フィルム一眼レフカメラ用レンズ　new
※ソニー製デジタル一眼レフカメラがボディ内に手ブレ補正機能を搭載しているため、手ブレ補正機構「VC」は搭載していません。
※135mm判フルサイズ対応の一眼レフカメラ用大口径標準ズームレンズにおいて、当社調べ。2012年3月現在。
希望小売価格140,000円(税込147,000円)花型フード付　発売中：キヤノン用　順次発売予定：ニコン用/ソニー用

株式会社タムロン　映像営業部
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-11 翔和神田ビル 4F
Tel：03-3251-3856(代)　Fax：03-3251-3857
タムロンは、様々な産業分野において精密、高品質な光学製品を創出し、社会に貢献しています。
http://www.tamron.co.jp
TAMRON 産業の眼を創造貢献するタムロン



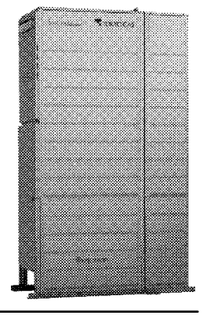
大型部品に
均一防錆処理を
してみませんか？

均一皮膜　高い硬度
●大幅コストダウン達成！

総合表面処理加工
◇無電解ニッケルめっき　◇硬質クロムめっき
○全自動ライン　○アルミ素材専用ライン　○複合めっき
特大品(5トン)～極小部品(数ミリ)まで

仁科工業株式会社
本社工場　〒338-0002 さいたま市中央区下落合1003番地
TEL 048-831-5238(代)　FAX 048-822-4820
久喜工場　〒346-0026 埼玉県久喜市原746-1
TEL 0480-24-2471(代)　FAX 0480-22-2141
メカシス工場　〒346-0022 埼玉県久喜市下早見1910-5
TEL 0480-24-2470(代)　FAX 0480-24-0247
URL　http://www.nishina-inc.com

エネルギー・フロンティア TOKYO GAS
低炭素社会へ貢献
我が家で電気とお湯をつくる
家庭用燃料電池「エネファーム」



CO2約48%削減！
ENE・FARM エネファーム
0120-593039 受付時間 9:00～19:00（日・祝日除く）
http://www.tg-enefarm.com